

E. coli由来のサルコシンオキシダーゼ、組換え型

Cat. No. DIA-414

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 サルコシンオキシダーゼ(SAO)は、サルコシンの酸化的脱メチル化を触媒し、グリシン、

H2O2、5, 10-CH2-テトラヒドロ葉酸を生成する酵素です。この反□にはH4-テトラヒドロ葉酸と酸素が必要です。サルコシン + H2O + O2 = グリシン + フォルムアルデヒド +

H2O2 °

別名 サルコシンオキシダーゼ; EC 1.5.3.1; SAO

製品情報

種 E. coli

由来 大腸菌

外□ 黄色の凍結乾燥物

EC番号 EC 1.5.3.1

*CAS*登□番号 9029-22-5

分子量 ca. 49 kDa

活性 > 15 U/mg 凍結乾燥物

混入物 カタラーゼ **<** 0.5% グルコースオキシダーゼ **<** 1.0 x 10^-5%

等電点 5.3

pH安定性 6.5-10.5

最適**pH** 6.7-9.5

熱安定性 55°C未□

最適温度 50°C

ミカエリス定数 4.7 x 10^-3 M (サルコシン)

構造 43 kDaのモノマー(SDS-PAGE)酵素1モルあたりFAD1モル

阻害剤 Zn2+, Cu2+, Hg2+, Ag+

安定化剤 スクロース

単位定義 1単位(U)は、37°CおよびpH 7.7で1分あたり 1μ molの過酸化水素を生成する酵素の量とし

て定義されます。

保管・発送情報

保存方法 -20°Cで

安定性 安定性 (液体形態) 37°Cで少なくとも2週間安定 安定性 (粉末形態) 30°Cで少なくとも1ヶ

月安定